

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部企業立地課		■担当係	企業立地係
■評価事業名称	立地企業懇談会事務			
■事業開始年度				
■評価事業コード	060300 - 312		■会計区分	工業団地特別会計
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	02 足腰の強い地域産業構造の構築		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	工業団地等に立地している企業の情報交換の場を設定し、企業の連携を図る。工業団地等に立地している企業の懇談会の開催。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01	立地企業懇談会事務	立地企業	開催1回	1回開催(5月) 参加企業 79社 103人 人間関係団体 23団体 33人 内高校5校 7人由催者等 30人 計 173人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	647	760	655	696	
人件費	3,718	3,143	3,202	2,853	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	4,365	3,903	3,857	3,549	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	立地企業懇談会の開催回数	1回	1回	1回	1回	
03	参加企業数	73社	67社	82社	79社	
04	1回当たりコスト	4,365,000円	3,903,000円	3,857,000円	3,549,000円	

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

05	1社当たりコスト	59,795円	58,254円	47,037円	44,924円	
----	----------	---------	---------	---------	---------	--

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析		問題点・課題等
■目標達成状況	<input type="radio"/> A. 順調 <input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	企業の情報交換の場として定着しており、新たに立地した企業にとって、他企業と連携するきっかけとなっている。
1. 直接的な受益者の範囲	<input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定少数に限定される	<input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる <input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる <input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい
2. 事業廃止の影響		<input type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する
3. 国・県・民間との競合関係の有無		
4. 事業へのニーズの変化	<input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	<input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
5. 施策の改善需要度(市民意識調査)		<input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
6. 施策の優先度(市民意識調査)		
7. 他市町村に比較しての優位性	<input checked="" type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	<input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
8. 実施主体の代替性		
9. 経済性・効率性の向上		
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)	南部工業団地やオフィスアルカディア等の分譲区画が少なくなってきた状況にあるため、新規立地の数の動向により縮小や廃止を含めた検討を行う。	
■今後の方向性	<input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小	
	<input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了	